

昭和 38 年度夏期講習会開催について

昭和 23 年に制定された水理公式集は昭和 32 年に一部改訂され、このたび 6 年ぶりに大改訂と増補が行なわれることになりました。本年度の夏期講習会はこの改訂された水理公式集を中心につぎのとおり行なわれますので多数ご来聴下さいますようご案内いたします。

1. 日 程：講習会 1963 年 8 月 22 日 (木)、23 日 (金) の両日
見学会 1963 年 8 月 24 日 (土)
2. 場 所：豊島公会堂 (東京都豊島区池袋東 1—19・電 981—1009)
3. 内 容：最近の水工学について一改訂水理公式集の解説を中心として一講師として 10 名の方々にお話ししていただく予定です。
4. そ の 他：会費、その他詳細は次号でお知らせします。

第 20 回関東地区学生諸君のための映画会

定例による建設技術フィルム ライブラリーと共催の第 20 回関東地区学生諸君のための映画会を下記のとおり開催いたしますから多数ご来会下さい。一般会員の方のご来会も歓迎いたします (入場無料)。

1. 開催日時：1963 年 6 月 15 日 (第 3 土曜日) 14.30~16.30
2. 会 場：土木学会会議室 (東京都新宿区四谷 1 丁目、外濠公園入口)
3. 上映映画：①地図 ②トンネルのしくみ ③北陸トンネル (1)、(2)

第 6 回地震工学研究発表会論文募集

昨年度は 11 月に日本建築学会、土質工学会、地震学会と共催で地震工学国内シンポジウムとして行ないましたが、本年度は例年通り当学会単独で第 6 回地震工学研究発表会を下記により開催いたしますので、理論、実験、研究、耐震実験実例などふるってご応募下さい。

発表希望者は題目、講演者氏名、勤務先を明記し、7 月 20 日 (土) までに土木学会にお申込み下さい。

1. 日 時：1963 年 10 月中旬
2. 場 所：土木学会会議室
3. 原稿締切：8 月 31 日 (土)
4. 講演前刷：講演内容がわかるように講演概要はオフセット印刷とします。原稿はなるべく研究の考え方を主として書き、原稿の長さは 1 題目 2 ページ以内 (図表をふくみ約 2800 字) を所定の原稿用紙にスミ書きにして下さい。特に超過する場合には超過 2 ページまでは 1000 円の実費を原稿提出のさい添付願います。原稿の採否は土木学会耐震工学委員会にご一任下さい。なお、講演時間は 15~20 分 (質問時間をふくまず) の予定です。

土 木 学 会 そ の 他 行 事 案 内

月 日	行 事	備 考
6 月 15 日 (土)	第 20 回関東地区学生諸君のための映画会	6 号 1 ページ参照
6 月 15 日 (土)	関西支部学生のための映画会	6 号 2 "
6 月 28 日 (金)	関西支部第 1 回見学会 (名神高速道路試乗会)	6 号 2 "
6 月 30 日 (日)	第 10 回橋梁・構造工学研究発表会申込締切	6 号 3 "
6 月 30 日 (日)	空気調和・衛生工学会賞応募締切	5 号 91 "
7 月 20 日 (土)	第 6 回地震工学研究発表会申込締切	6 号 2 "
7 月 31 日 (水)	第 10 回海岸工学講演会講演申込締切	6 号 2 "
7 月 31 日 (水)	第 8 回水理講演会講演申込締切	6 号 2 "
8 月 1 日 (水)	国際水工学コース申込締切	5 号 4 "
8 月 22 日 (木)~24 日 (土)	昭和 38 年度夏期講習会	6 号 1 "
9 月 2 日 (月)~7 日 (土)	第 5 回宇宙技術および科学の国際シンポジウム (申込締切 6 月 30 日)	5 号 2 "
9 月 8 日 (日)	技術士筆記試験 (10 月 15 日~22 日 口頭試験)	5 号 5 "
9 月 8 日 (日)~10 日 (火)	第 13 回応用力学連合講演会	5 号 4 "
10 月 17 日 (木)~18 日 (金)	第 15 回全国都市計画協議会	5 号 63 "
10 月 10 日 (木)~11 日 (金)	第 17 回材料試験連合講演会	5 号 3 "

超高層および長大スパン構造に関する研究発表会論文募集要領

(第 10 回橋梁・構造工学研究発表会)

今年度は下記により標題の研究発表会を開催いたしますのでふるってご応募下さい。

共 催：日本学術会議—橋梁・構造工学研究連絡委員会，土木学会，日本建築学会

日時および場所：1963 年 9 月中旬 東京において

論文内容：超高層建築，サスペンション構造，長大スパン橋梁等についての研究ならびにこれらの風や地震等の外力を受けた場合の問題点に関する研究を含む。

申込締切日：6 月末日

申入方法：論文応募希望の方は氏名，勤務先，講演題目，講演概要（400 字程度）をお知らせ下さい。

（採否については，日本学術会議—橋梁・構造工学研究連絡委員会にご一任下さい）

原稿締切日：7 月末日

原稿枚数：400 字詰原稿用紙 24 枚以内（図・表・写真を含む）

論文応募に関する問合先，申込先および原稿送付先：日本学術会議—橋梁・構造研究連絡委員会（東京都台東区上野公園内。

TEL 821—3751）または 土木学会，日本建築学会

コンクリート・ライブラリー刊行のお知らせ

●コンクリート・ライブラリー・第 1 号■コンクリートの話——吉田徳次郎先生御遺稿より——

内 容：吉田博士が生前発表された論文および講演 10 編をとりまとめ編集した，技術者必読の書。

体 裁：B 5 判 48 ページ 定 価：200 円（〒 20 円） 会員特価：150 円（〒 20 円）

●コンクリート・ライブラリー・第 2 号■第 1 回異形鉄筋シンポジウム

内 容：昨年開かれた第 1 回異形鉄筋シンポジウムで発表された最新の研究を図表を用いてとりまとめ 10 編よりなっている。

体 裁：B 5 判 98 ページ 定 価：450 円（〒 50 円） 会員特価：350 円（〒 50 円）

●コンクリート・ライブラリー・第 3 号■異形鉄筋を用いた鉄筋コンクリート構造物の設計例

内 容：土木学会異形鉄筋設計研究小委員会が，3 年にわたって研究した成果をとりまとめたものであって，鉄道橋・道路橋および擁壁についての設計例が述べられており，付図 5 葉からなっている。そのほか「異形鉄筋について」という論文が収録されている。

体 裁：B 5 判 42 ページ 付図 5 葉 定 価：380 円（〒 20 円） 会員特価：300 円（〒 20 円）

●コンクリート・ライブラリー・第 4 号■ペーストによるフライアッシュの使用に関する研究

著 者：国分正胤・三村通精・上野 勇・細谷浩正

体 裁：B 5 判 22 ページ 図表多数 定 価：120 円（〒 20 円） 会員特価：100 円（〒 20 円）

●コンクリート・ライブラリー・第 5 号■小丸川 PC 鉄道橋の架替え工事ならびにこれに関連して行なった実験研究の報告

著 者：和仁達美・川口輝夫・菅原 操・野口 功・羽田野義直

体 裁：B 5 判 38 ページ 図表・写真多数 定 価：200 円（〒 50 円） 会員特価：150 円（〒 50 円）

●コンクリート・ライブラリー・第 6 号■鉄道橋としてのプレストレスト・コンクリート桁の設計方法に関する研究

著 者：川口輝夫（国鉄構造物設計事務所次長）

体 裁：B 5 判 62 ページ 図表多数 定 価：250 円（〒 50 円） 会員特価：220 円（〒 50 円）